

## 【NEWS RELEASE】

2021年4月8日

SMBC日興証券株式会社

三菱地所物流リート投資法人のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、三菱地所物流リート投資法人(執行役員：坂川 正樹、本社所在地：東京都千代田区、以下「本投資法人」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント<sup>※1</sup>を務めましたのでお知らせいたします。

本投資法人は、2020年11月に公表されたGRESB<sup>※2</sup>において、上場物流不動産セクターではグローバルで1位となり、グローバルセクターリーダーに選出されるなど、ESGの取り組みを強化しており、その一環として今般、グリーンボンドの発行に至りました。本グリーンボンドの発行による調達資金は、建築物の環境性能を評価するCASBEE不動産評価認証<sup>※3</sup>及びBELS評価<sup>※4</sup>を有する「ロジポート大阪大正」「ロジクロス大阪」及び「ロジクロス名古屋笠寺」の取得に要した借入金の返済資金に充当される予定です。また、本投資法人にとって初の投資法人債発行となり、資金調達基盤の強化にも資するものと考えます。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESGの推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及びSDGsファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG投資、ESGをテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社はSDGsの掲げる「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



※1 グリーンボンドのフレームワークの策定及び第三者評価取得のための助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

※2 欧州の年金基金グループが創設した不動産会社・運用機関のサステナビリティ配慮を測るベンチマークで、主要機関投資家によって投資先を選定する際等に活用されている。

※3 建築物の環境性能を評価し格付けする手法で、省エネや省資源、リサイクル性能など環境負荷低減の側面に加え、景観への配慮なども含めた建築物の環境性能を総合的に評価するシステム。

※4 建築物省エネルギー性能表示制度。平成25年10月に「非住宅建築物に係る省エネルギー性能の表示のための評価ガイドライン(2013)」が国土交通省において制定され、当該ガイドラインに基づき第三者機関が非住宅建築物の省エネルギー性能の評価及び表示を適確に実施することを目的としスタートした。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

【今回発行される三菱地所物流リート投資法人第1回無担保投資法人債(特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)の概要】

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 名称                               | 三菱地所物流リート投資法人第1回無担保投資法人債<br>(特定投資法人債間限定同順位特約付)(グリーンボンド) |
| 年限                               | 15年   |
| 利率                               | 0.700%  |
| 発行額                              | 20億円  |
| 条件決定日                            | 2021年4月8日   |
| 払込日                              | 2021年4月14日  |
| 償還日                              | 2036年4月14日  |
| JCRグリーンファイナンス・<br>フレームワーク評価      | Green 1(F)(最上位評価)                                       |
| 取得格付                             | AA-(JCR)  |
| グリーンボンド・<br>ストラクチャリング・<br>エージェント | SMBC日興証券株式会社  |

以上